

## 子ども教育開発専修 学校心理学研究室のご紹介 教員：岡本 泰弘

### 教員についての基本情報

教員名	岡本 泰弘 教授 (OKAMOTO Yasuhiro)
担当教科と分野	生徒指導
研究分野	学校心理学
担当授業	生徒指導, 子どもの発達と教育・学校制度, 子どもの世界・学びの世界, 教育実践演習, 子ども教育開発演習Ⅰ・Ⅱ, 卒業研究Ⅰ・Ⅱ, など
授業についての一言	深い児童生徒理解と確かな理論に基づいた実践的指導力を身に付けることを重視しています。是非, 自分が教師になったことを想定して授業に臨んで欲しいと願っています。



### 研究の内容

学校心理学に関するテーマを研究しています。生徒指導, 教育相談, キャリア教育などの領域を中心に, 学校・家庭・社会生活において, 現実に困難課題に直面している児童生徒のみならず, すべての児童生徒を対象に発達支持的, 課題予防的な指導・援助の在り方について究明しています。

### 研究のキーワード

生徒指導, 教育相談, キャリア教育, ロールレタリング, 教師教育, メンタルヘルス, 心理技法, 脳科学など

### 研究室の様子

研究室ではアットホームな雰囲気大切に研究活動に取り組んでいます。本専修では学部3年次から研究室に配属されますが, 3年次, 4年次ともに教師を志す者として, 仲良くゼミ活動に勤めています。児童生徒の指導・支援に活用できる各種の心理技法(ロールレタリング, エゴグラム, コーチング, アンガーマネジメント, アサーション・トレーニング, ブリーフセラピー, ピア・サポート, 構成的グループエンカウンター, リラクゼーション法など)を自ら体験し, 卒業後, 学校教育現場で役立てていくことができるのも本研究室の特徴です。

### これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

卒業研究では, 教師を目指すことを前提として, 学校心理学に関する内容が取り組まれています。

以下は, 卒業研究の一例です。

- ・ 小学校教師のメンタルヘルス不調における役職ごとのストレス傾向  
ー 現役小学校教師へのインタビューから考察する対処法ー
- ・ 児童理解の観点から考えた小学校教育における「エゴグラム」の活用  
ー カウンセリング機能の充実を目指してー
- ・ 学級の中で使える心理技法の実践とプログラムの作成  
ー 小学校教員へのアンケート調査から見えた学級の課題をもとにー など